SAKAImed

取扱説明書

Pansy

パーソナルケア浴槽 パンジー

PNS-210
PNS-200

PNS-210

PNS-200

保存用

＊このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

＊正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

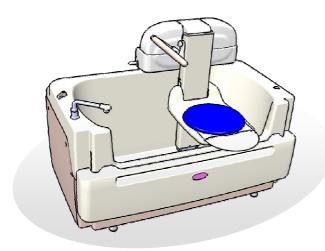
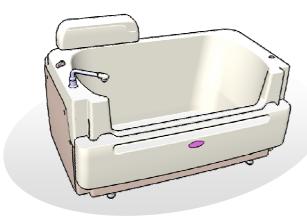
＊「取扱説明書」はいつでも使用できるように、見やすい所に大切に保管してください。

01-167③JX

SAKAImed

取扱説明書

Pansy

パーソナルケア浴槽 パンジー

PNS-210

PNS-200

PNS-210

PNS-200

現場用

＊このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

＊正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

＊「取扱説明書」はいつでも使用できるように、見やすい所に大切に保管してください。

01-167③JX

もくじ

用途

本製品は、介助を必要とする入浴者を快適かつ容易に入浴させることのできる入浴装置です。

特長

介助性が良い

浴槽側面を開閉式扉にし、かつシート上面のスライド式ターンテーブルにより浴槽へのトランスファーを容易にしました。

介助力の省力化

扉シールの自動化、扉ロック解除の自動化により、介助力の省力化を図りました。

清潔で衛生的な入浴方法

一回の入浴毎に湯を全量又は、半量入れ替る清潔で衛生的な入浴を行なうことができます。

安全機構を備えている

シートが、定位置以外では下降しない。又、下降時、シートの下にものが挟まった場合も下降が停止する安全機構を備えています。

設置が容易

据え置き浴槽の為、浴室の掘込み工事の必要なく、設置が容易です。（電気工事もなし）

入浴者に身体機能レベルに合わせた手厚い介助を実現

多彩なオプションの組合せにより、入浴者の身体機能レベルに合わせた介助が可能です。

バッテリー充電時期が分りやすい

バッテリー残量が、コントロールボックスに表示されるので、充電の時期が分りやすくなっています。

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、
各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

表示の意味は次のようになっています。

- 危険 ・・・ 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負うことに至るもの
- 警告 ・・・ 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの
- 注意 ・・・ 取り扱いを誤ると、傷害または物的損害の発生が想定されるもの

絵表示の例

- 禁　止：してはいけない「禁止」内容のものです。
- 強　制：必ず実行していただく「指示」内容のものです。

充電

警告

付属の専用充電器以外は使用しないこと
バッテリーの充電性能や寿命に悪影響を与える恐れがあります。

バッテリーの電極に触れないこと。濡らさないこと。
感電する恐れがあります。

注意

バッテリーの残り容量に注意
容量表示が 25%(コンセントマーク表示)になったら充電してください。表示が 25%より少なくなると充電ができなくなります。

乾燥した場所で充電及び保管
漏電等を避けるため、浴室や湿気の多い場所で使用しないでください。使用後は、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。

長期間使用しない場合でも、1か月に一度は充電
バッテリーは自然放電をしますので使用しない場合でも充電が必要です。

充電中は充電器の表面温度に注意
充電中は充電器の表面温度が 50℃位まであがりますので、やけどに注意してください。

差込プラグを抜くときはプラグを持って抜く
コードを引っ張って抜くと断線し、感電やショートを起こし発火することがあります。

バッテリーを充電器へ脱着するときや持ち運ぶときは、落とさないように注意
足の上に落とすことにより、けがをする恐れがあります。

入浴剤・薬液

次亜塩素酸ナトリウムは酸性の製品の近くに置いたり、一緒に用いない

人体に有害な塩素ガス等の発生の恐れがあります。万が一塩素ガスを吸込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

注意

当社指定外の薬液を使用しない

イオウ系の薬液等は浴槽の金属部や電気部品、ゴム部品等を腐食させます。ご使用になり装置が故障した場合は、保証期間内の製品でも、保証対象となりませんのでご注意ください。

入浴中に薬液の投入は行わない

入浴者に健康被害を及ぼす恐れがあります。

推奨濃度より濃い濃度で殺菌しない

機器の破損につながる恐れがあります。

薬液を取り扱うときは、容器に書かれている使用上の注意をよく読む

- 各注意事項をお守りください。
- 周囲に薬液がこぼれた場合は水でよく洗い流してください。ターンテーブルや床の変色や劣化、フレーム等の錆の原因となります。

薬液を使用したときは、入浴作業終了後、きれいに洗い流す

残っていると、変色や錆の原因となります。

着色性及びイオウ成分の入った入浴剤は、使用しない

ご使用になると、よごれを落としにくくなったり、金属の腐食等を起こす恐れがあります。

入浴から出浴

警告

入浴前に浴槽内の湯温に注意

入浴前に浴槽内の湯温が適温であることを手で確認してください。確認しないで入浴させると入浴者にやけどを負わせる恐れがあります。

給湯や差し湯をするときに、必ず手で温度を確認

- 温度が高いとやけどをする恐れがあります。特に浴槽内に入浴者がいる状態で差し湯をする場合には、十分注意してください。
- 入浴中に差し湯をするときは、必ず足側のカランから差し湯をしてください。

ターンテーブルへ移乗させるときは、ターンテーブルの中央にお尻が乗るように移乗させること

移乗の際にターンテーブルの端(扉側)に極端に荷重をかけると、ターンテーブルが台板から外れ転倒する恐れがあります。

ターンテーブルへ移乗や浴槽内へのスライドはゆっくり

入浴者をターンテーブルへ移乗させるときはターンテーブルの中央にお尻がくるようにゆっくり移乗させてください。入浴者を浴槽内にスライドさせるときは入浴者の体を支えてゆっくりスライドさせてください。急いでスライドさせると転倒の恐れがあります。

扉の下降時に指先の挟み込みに注意

扉の下降時は、ターンテーブルの台板で指先が挟み込まれると、けがをする恐れがあります。

シートの下降時または上昇時の挟み込みに注意

- シートを下降させるときにシートと浴槽底面の間に入浴者の手足が挟み込まれると、けがをする恐れがあります。
- シートを上昇させるときは、給湯カランなどに入浴者の肩が挟み込まれると、けがをする恐れがあります。

入浴中の入浴者の状態に注意

水没等がないように、常に看視してください。

扉シールを解除する前に必ず浴槽内の湯を扉開閉時水位まで排水する

扉開閉水位より湯があるときに扉シールを開けると水圧で、多量の湯が一度に放出され危険です。

バッテリー交換は入浴中には行なわない

バッテリー交換を入浴中に行なうと、感電または落とすことによりけがをする恐れがあります。

注意

リモコンの取り扱いに注意

床に落としたり足で踏んだりすると故障の原因となります。

昇降ユニットは、ロック位置までスライドさせること

左右にスライドさせるときは、必ずロック位置までスライドさせること。

昇降ユニットのスライド時には、入浴者を乗せないこと

入浴者を乗せたまま横行操作をすると、けが及び破損をする恐れがあります。

昇降ユニットの横行操作はゆっくり行うこと

横行操作を早く行うと浴槽が破損する恐れがあります。

扉を上昇させるときはターンテーブルを浴槽内へ最後までスライドさせる

最後までスライドさせないで扉を上昇させると、破損する恐れがあります。

入浴から出浴

⚠注意

扉の上限以外では扉をシールしない

扉の上限以外で扉をシールして扉の昇降を行なうと、シールを破損する恐れがあります。

扉を閉めた状態のとき、またいで入浴はしない

扉の上に腰掛けると扉が破損する恐れがあります。

ご使用後・その他

⚠注意

ターンテーブルの端(扉側)に荷重をかけないこと

ターンテーブルの端(扉側)に極端に荷重をかけてスライドさせると、台板からターンテーブルが外れる恐れがあります。またターンテーブルや台板が破損する恐れがあります。

この製品は、一部に天然ゴムを使用しています

かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談し、適切な措置を施してください。

お手入れ中などにリモコン及び昇降ユニットカバーにシャワー等で水をかけない

水がかかると電気系統の故障の原因になります。

シートを跳ね上げるときは、シート本体を持って跳ね上げる

ターンテーブルや台板を持って跳ね上げると、ターンテーブルが外れたり、破損したりする恐れがあります。

シートを跳ね上げるときは、最後まで上げてシート固定ベルトで固定する

固定しないとシートが倒れてけがをする恐れがあります。

シートを上限まで上昇させてからシートの跳ね上げを行う

上限以外の位置で跳ね上げると破損する恐れがあります。

入浴しないときは、扉シールを作動させない

長時間シールをしたまま放置すると、シール性能が低下して水漏れする恐れがあります。

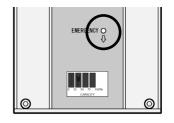
使用後は、必ず浴槽内の湯を排水する

入浴後に扉シールをしたまま長時間放置すると、シール性能が低下して水漏れする恐れがあります。また、水垢などが浴槽にこびりつき、汚れが落ちにくくなるので、必ず浴槽内のお湯を排水し、清掃してください。

使用後は、必ず換気を行い室内の湿度を下げる

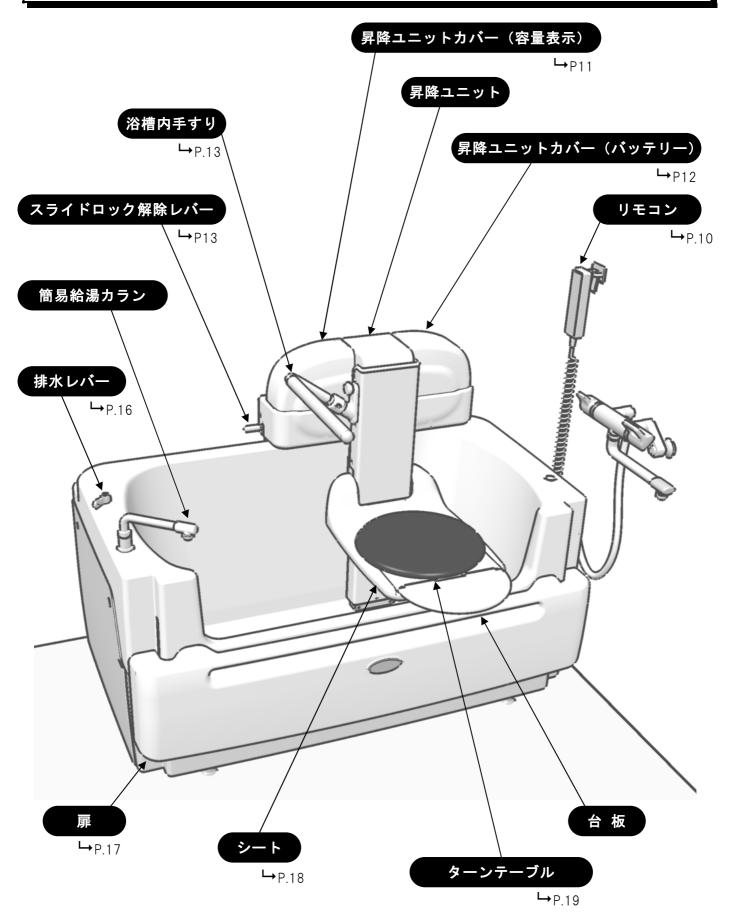
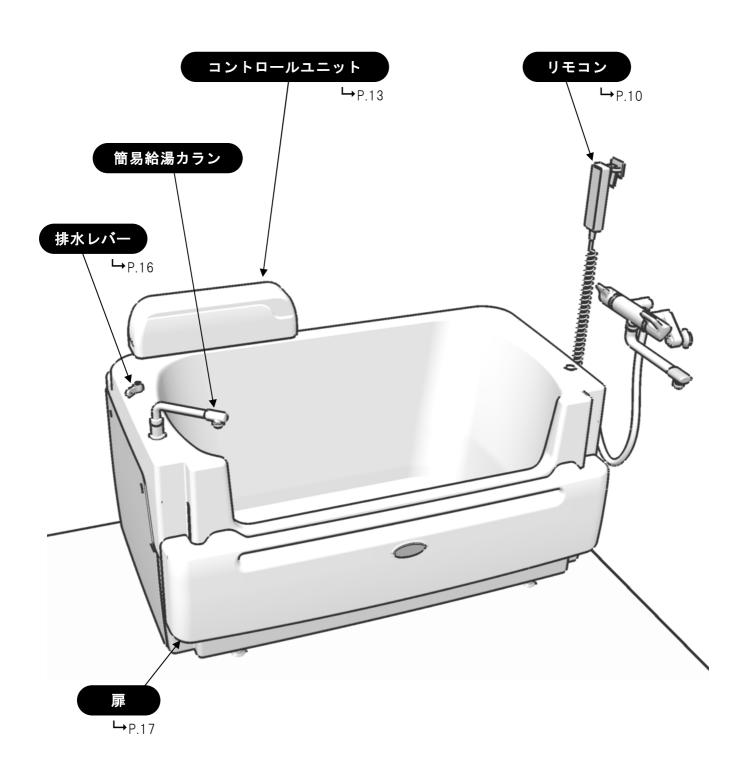
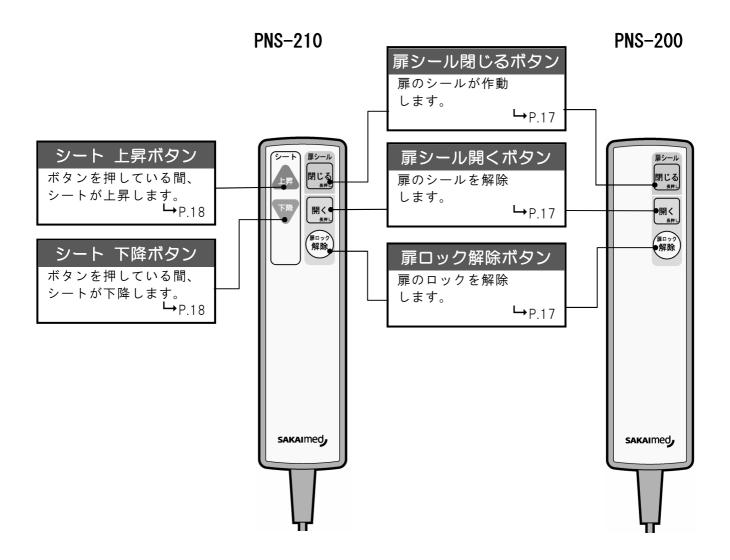
湿気による錆やかびなどの発生を抑えます。

サービスマン以外は、EMERGENCY スイッチを押さないこと

強制的にシートが下がり、けがをする恐れがあります。

各部の名称　PNS-210

各部の名称 PNS-200

✹ リモコン

PNS-210
PNS-200
扉シール閉じるボタン
扉のシールが作動
します。
↳P.17
シート 上昇ボタン
ボタンを押している間、
シートが上昇します。
↳P.18
シート 下降ボタン
ボタンを押している間、
シートが下降します。
↳P.18
扉シール開くボタン
扉のシールを解除
します。
↳P.17
扉ロック解除ボタン
扉のロックを解除
します。
↳P.17
シート
上昇
下降
扉シール
閉じる
長押し
開く
扉ロック
解除
SAKAImed

ご使用になる前に

ご使用前に本製品についてP.35**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、バッテリーを外して最寄りの営業所にご連絡ください。破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

新品時は、FRP 特有のにおいがすることがありますが、使用上問題はありません。十分換気を行ってご使用ください。においは使っているうちになくなります。

本製品による入浴のできない方

椅子に座った状態を独力で維持できない方や、椅子の上で前方や左右に極端に寄りかかったり、片寄って座った状態となる方は、本製品による入浴はできません。

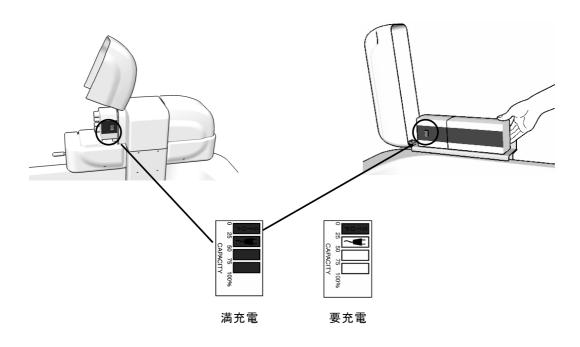
入浴前に入浴者の呼吸や脈拍、血圧、体温などに変化があった場合は、入浴を中止してください。

入浴剤について

入浴剤は、入浴剤の使用上の注意をよく読んで、浴槽（FRP）やシール材、排水配管等に悪影響を及ぼさない製品を使用してください。ただし、粉末状の入浴剤は、溶け残ったものが配管内に付着すると故障の原因になりますので、使用しないでください。

操作方法(各部)

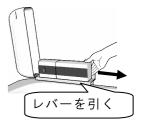
バッテリーの容量確認

１日の入浴作業前、作業後に、昇降ユニットカバー(容量表示)／コントロールユニットのカバーを開き、バッテリー容量を確認してください。容量表示が 25%（コンセントマーク表示）になったら、必ず充電してください。

注意　バッテリーの残り容量に注意

容量表示が 25%(コンセントマーク表示)になったら必ず充電してください。表示が 25%より少なくなると充電ができなくなります。

バッテリーの脱着

外す

昇降ユニットカバー(バッテリー)／コントロールユニットカバーを開き、バッテリーを取り外します。

取り付け

昇降ユニットカバー(バッテリー)／コントロールユニットカバーを開き、バッテリーを取り付けます。

注意　バッテリーを脱着するときは、浴槽内の湯が無いことを確認

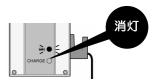
湯の中に落とすと、感電の恐れがあります。

充電

1 昇降ユニット／コントロールユニットから取り出したバッテリーを専用充電器に取り付けます。

2 充電器の電源プラグを AC100V コンセントに差し込みます。
ON の緑 LED と CHARGE の黄 LED が点灯します。

3 充電が完了すると、CHARGE の黄 LED が消灯します。
満充電までは約 4 時間です。

4 充電完了後は電源プラグを AC100V コンセントから抜いておきます。

注意　バッテリーを充電器へ脱着するときや持ち運ぶときは、落とさないように注意

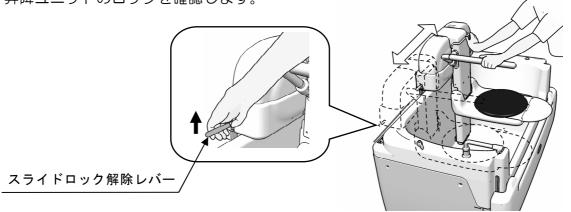
足の上に落とすことにより、けがをする恐れがあります。

昇降ユニットの横行操作

入浴者の状態に合わせ昇降ユニットを右、左のどちらかの位置に決めます。

1 スライドロック解除レバーを上げながら昇降ユニットを横に押します。

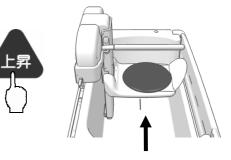
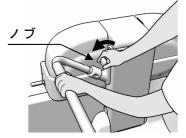
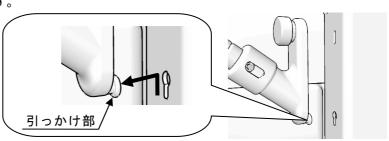
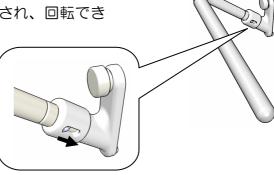
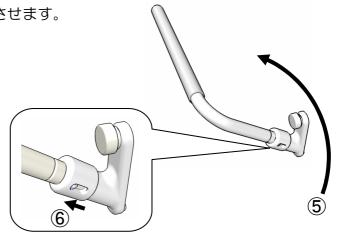
2 動き出したらレバーから手を離し、そのまま動かすと所定位置で固定されます。

3 昇降ユニットのロックを確認します。

注意　横行操作はゆっくり行うこと

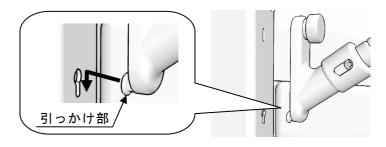
横行操作を早く行うと浴槽が破損する恐れがあります。

浴槽内手すり

浴槽内手すりは、昇降ユニットの位置に合わせて、必ず付け替えてください。

1 昇降シートを上限まで上昇させます。

2 片方の手で浴槽手すりを手で支え、根元にあるノブを反時計回りに回し、固定を解除します。

3 金具の引っかけ部を外します。

4 手すりを押し込むと回転のロックが解除され、回転できる状態になります。

5 手すりをロックがかかる位置まで回転させます。

6 ロックを確認します。

7 反対の位置に取り付けます。

8 金具の引っかけを、支柱の穴に入れます。

9 ノブを時計回りに回し、手すりを固定します。

 注意　昇降シートを移動させた場合は、必ず適正な位置に付け替えること

浴槽や手すりが破損する恐れがあります。

 注意　装着した手すりが固定されたことを確認する。

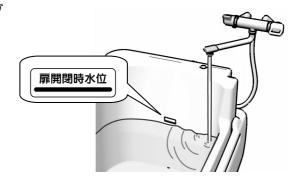
手すりの固定されていないと、けがをする恐れがあります。

給湯操作

 浴室内の混合栓等から給湯

1 排水レバーを「閉」位置にします。

2 浴室内の混合栓、またはサーモ付ミキシングで温度を調節し、バルブを開きます。

> ⚠ **警告　給湯や差し湯をするときに、必ず手で温度を確認**
>
> 温度が高いとやけどをする恐れがあります。

3 扉開閉水位までお湯を貯めたらバルブを閉じて給湯を停止させます。

簡易給湯カランから給湯する場合は浴室の混合栓等の切り替えレバーをシャワー側にして使用します。

排水操作

1 排水レバーを「開」位置にします。

2 扉開閉水位まで水位が下がったら、排水レバーを「閉」位置にして排水を停止します。

扉の開閉

開く （シールされた扉を下げるまでの手順）

◆扉シールの解除

1 リモコンの扉シール開くボタンを長押しします。

2 2～3 秒で扉のシールが解除されます。

 警告　扉シールを解除する前に必ず浴槽内の湯を扉開閉時水位まで排水する

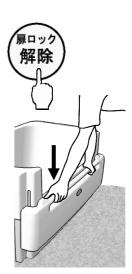
◆ 扉の下降

1 扉シールの解除を確認。

2 リモコンの扉ロック　解除ボタンを押して、
ロックを解除します。

3 2～3 秒で扉のロックが解除されます。

4 扉上面を押し、下限まで下げます。

 警告　扉の下降時に指先の挟み込みに注意
扉の下降時は、ターンテーブルの台板で指先が挟み込まれると、けがをする恐れがあります。

閉じる （下がっている扉を上げて、シールするまでの手順）

◆扉の上昇

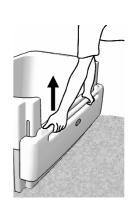
扉を上限まで持ち上げます。上限で扉はロックされます。

 注意　扉を上昇させるときはターンテーブルを浴槽内へ最後までスライドさせる

◆扉をシールする

1 扉が上限でロックしたことを確認

2 リモコンの扉シール閉じるボタンを長押しして、扉をシールします。

3 約 3～4 秒でシールが完了します。

シートの昇降操作

✸ シートの下降

リモコンの[下降]ボタンを押している間、シートが下降します。

○下降中に[下降]ボタンから手を離すと、その高さで停止します。

○[下降]ボタンを押し続けると下限で自動停止します。

[下降させるときは…]以下のことを確認

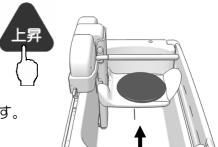
- ■ 昇降ユニットが左右どちらかの所定の位置でロックされていること。
- ■ 扉が上限でロックされていること。

参考　給湯後に入浴者が乗らないでシートを下降した場合、浮力により停止します。

警告　シートの下降時の挟み込みに注意

シートを下降させるときにシートと浴槽底面の間に入浴者の手足が挟み込まれると、けがをする恐れがあります。

✸ シートの上昇

リモコンの[上昇]ボタンを押している間、シートが上昇します。

○上昇中に[上昇]ボタンから手を離すと、その高さで停止します。

○[上昇]ボタンを押し続けると上限で自動停止します。

○移乗時には、必ず上限で自動停止するまでシートを上昇させてください。

警告　シートの上昇時の挟み込みに注意

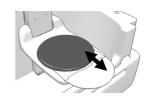
シートを上昇させるときは入浴者の身体が混合栓や簡易給湯カランに挟み込まれないように注意してください。

ターンテーブル

ターンテーブルは、回転とスライドが可能です。

入浴時…ターンテーブルを浴槽内に最後までスライドさせる。

出浴時…外側に最後までスライドさせる。

- ターンテーブルが扉側にあった場合、荷重をかけないとスライドしない機構になっています。
- ターンテーブルは清掃時に取り外すことができます。

警告　ターンテーブルへ移乗させるときは、ターンテーブルの中央にお尻が乗るように移乗させること

移乗の際にターンテーブルの端(扉側)に極端に荷重をかけると、ターンテーブルが台板から外れ転倒する恐れがあります。

警告　ターンテーブルへ移乗や浴槽内へのスライドはゆっくり

入浴者の体を支えて、ターンテーブルの中央にお尻がくるようにゆっくり移乗させてください。入浴者を浴槽内にスライドさせるときは入浴者の体を支えてゆっくりスライドさせてください。急いでスライドさせると転倒の恐れがあります。

脱着方法

清掃時にターンテーブルを脱着するときや、ご使用中にターンテーブルが外れたときは、以下の手順で作業を行ってください。

外し方

1 シートを上限まで上昇させ、ターンテーブルを外側に最後までスライドさせます。

2 扉と反対側のターンテーブルの端を持ち、カチッと音がするまで軽く持ち上げます。

3 ターンテーブルを奥にスライドして留め具から抜き取ります。

付け方

1 シートの赤い留め具が下がっている場合、ドライバー等で上に持ち上げます。

2 ターンテーブル裏のターンテーブル抜け止め板(凸部)を留め具に差し込みます。

3 留め具にしっかり差し込んだらターンテーブルの上から押さえて、留め具を台板に押し込みます。

入出浴手順　PNS-210 の場合

1 入浴準備

①扉を開ける

P.17 扉の開閉操作を参考

②シートが下がっている場合は、上限まで上げる

P.18 シートの昇降操作を参考

③ターンテーブルを最も手前までスライドさせる

④排水レバーを閉じる

⑤扉開閉水位までお湯を貯める

2 浴槽内への移乗

①入浴者をターンテーブルに座らせる

②ターンテーブルを少し浴槽側へずらし、足を抱えて浴槽に入れる

③ターンテーブルを浴槽内にスライドさせる

3 入浴

①扉を閉じる

P.17 扉の開閉操作を参照

②扉シールを閉じる

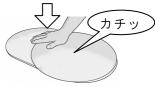
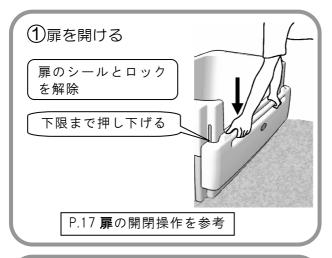
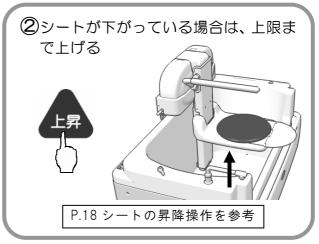
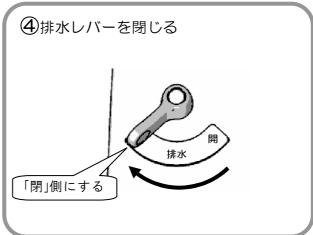
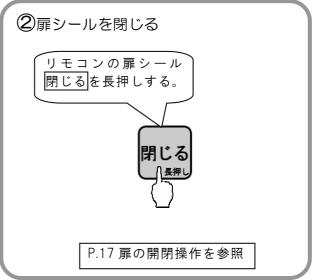
P.17 扉の開閉操作を参照

③シートを下降させる

④入浴者の体格に合わせた適量を給湯

4 出浴

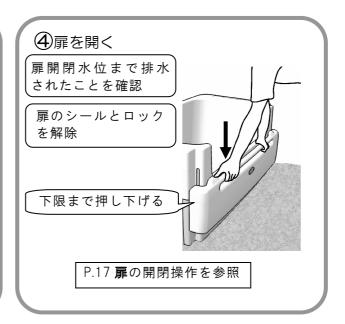
①排水する

②シートを上限まで上げる

③排水を停止する

開
排水
「閉」側にする

湯をすべて入れ替えないときは扉開閉水位まで排水したらレバーを閉側にします

④扉を開く

P.17 扉の開閉操作を参照

5 浴槽外への移動

①ターンテーブルを扉側へスライドさせる

②足を抱えて浴槽の外に出す

③シートから移動させる

入出浴手順　PNS-200 の場合

1 入浴準備

①扉を開ける

P.17 扉の開閉操作を参考

②排水レバーを閉じる

③扉開閉水位までお湯を貯める

2 浴槽内への移動、入浴

①入浴者が浴槽内に移動

②扉を閉じる

P.17 扉の開閉操作を参照

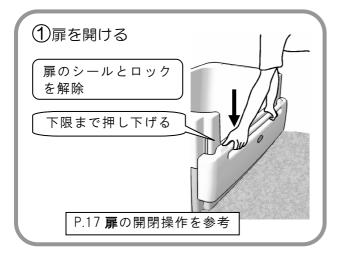
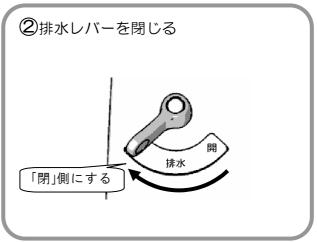
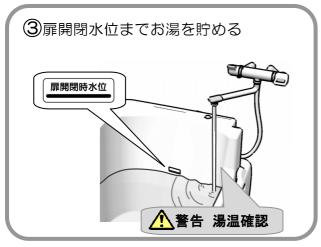
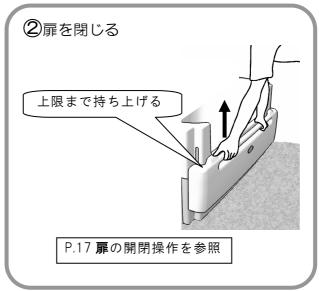
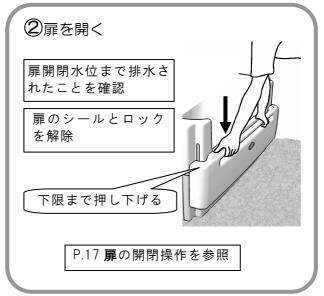
③入浴者が座る。

④入浴者の体格に合わせた適量を給湯

3 出浴、浴槽外への移動

①排水する
閉
排水
「開」側にする
湯をすべて入れ替えないときは扉開閉水位まで排水したらレバーを閉側にします

②扉を開く
扉開閉水位まで排水されたことを確認
扉のシールとロックを解除
下限まで押し下げる
P.17 扉の開閉操作を参照

③入浴者が浴槽外へ移動
滑らないように注意

入浴終了後の操作

◎１日の入浴作業が終了したときは、以下の操作をしてください。

充電

- 入浴終了後はＰ.12 のバッテリーの容量確認にそって、容量を確認します。容量が少なくなっている場合Ｐ.13 の充電方法にそって、充電を行なってください。

Ｐ.12

換気

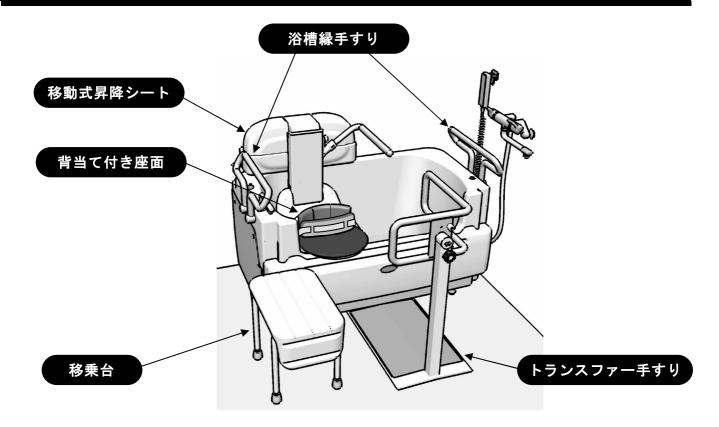
- 浴室の窓を開けるなど十分に換気をします。浴室の湿度を下げて、湿気による錆やかびなどの発生を抑えます。

排水

- 排水レバーを「開」の位置に回して、浴槽内の湯を排水してください。

注意　使用後は、必ず排水する

排水しないと、シール性能が低下して水漏れする恐れがあります。また、水垢などにこびりつき、汚れが落ちにくくなります。

各種オプション品の取扱

移動式昇降シート（PN-210）

PNS-200に必要に応じて装着することが可能です。
操作については、P.18のシートの昇降操作、およびP.20からの入浴手順を参照ください。

浴槽縁手すり（PN-220）

浴槽へのトランスファーや、浴槽内へ移動する際、入浴者がつかむことで、移乗時の不安感が軽減できます。

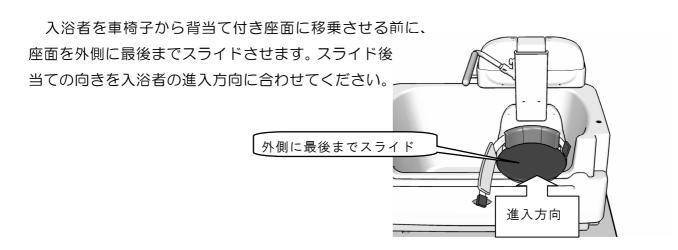
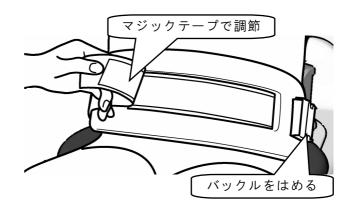
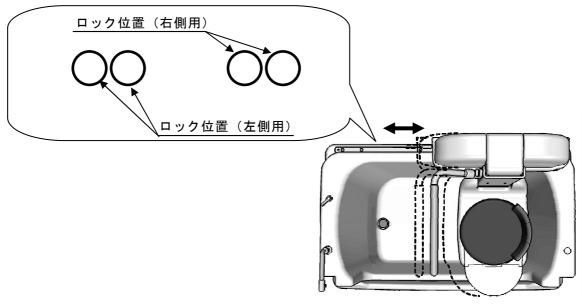
トランスファー手すり（PN-230）

浴槽外での立ち上がり動作時などに使用することで、入浴者の不安感を軽減することができます。手すり部を回転させることにより、入浴者のアプローチ方向に合せることができます。

1 手すり裏面のノブを反時計回りに回し、回転の固定を解除します。
2 入浴者のアプローチ方向に合せ、手すりを回転させます。
3 位置が決まったら、手すり裏面のノブを時計回りに回し、回転を固定してください。
4 回転の固定が確実にされたことを確認してください。

背当て付き座面（PN-240）

昇降シートに装着することで、入浴中の姿勢の安定性が向上します。

入浴者を車椅子から背当て付き座面に移乗させる前に、座面を外側に最後までスライドさせます。スライド後当ての向きを入浴者の進入方向に合わせてください。

車椅子へ入浴者を移乗させたらパッド付き安全ベルトのバックルをはめ、入浴者に合わせ、マジックテープで長さを調節します。

入浴者の身長に合わせ、シートの位置を前後 2 か所（左右合計 4 か所）から選択できます。

移乗台（PN-250）

車椅子からのトランスファーに使用することで、安定した浴槽への乗り移りが可能になります。また、浴槽外での洗身作業などにも利用することができます。

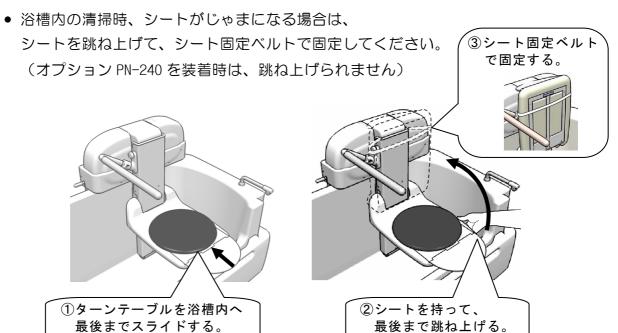
座面高さの調節範囲は 425～480 ミリです。範囲内で使用してください。

警告　けがの恐れあり

座面高さは、425～480 ミリの範囲で使用ください。転倒の恐れがあります。

日常のお手入れ

清掃

- 1日の入浴作業終了後は、浴槽内をきれいに洗浄してください。
- ホースやシャワー等で洗浄するのは、浴槽内側だけにしてください。外側、特にリモコンや浴槽カバー、昇降ユニット／コントロールユニットカバーの合わせ目には水をかけないでください。
  浴室床面を洗う際には水がはねかからないように注意してください。
- リモコンは雑巾等で軽く拭く程度にしてください。
- 昇降ユニット／コントロールユニットのカバー部は雑巾等で軽く拭く程度にしてください。
- 本浴槽は FRP 製です。たわし等で擦ると傷がつきますのでスポンジ等の柔らかいもので洗浄してください。
- 洗剤は市販の浴槽用中性洗剤をご使用ください。
- ターンテーブルは清掃時に取り外すことができます。（脱着方法 P.19 を参照）
- 浴槽内の清掃時、シートがじゃまになる場合は、
  シートを跳ね上げて、シート固定ベルトで固定してください。
  （オプション PN-240 を装着時は、跳ね上げられません）

注意

・シートを跳ね上げるときは、シート本体を持って跳ね上げる
ターンテーブルや台板を持って跳ね上げると、ターンテーブルが外れたり破損したりする恐れがあります。

・シートは最後まで跳ね上げてシート固定ベルトで固定する
固定しないとシートが倒れてけがをする恐れがあります。

・シートを上限まで上昇させてからシートの跳ね上げを行う
上限以外の位置で跳ね上げると破損する恐れがあります。

薬液について

浴槽を殺菌する場合は、次亜塩素酸ナトリウム（6%溶液）を使用してください。他の薬液を使用したり、他の溶液と混ぜて使用したりしないでください。

＜浴槽の殺菌＞

浴槽とシートの殺菌を行うものです。

毎日の入浴作業終了後に行うことをお奨めします。

１日の入浴作業終了後、扉を閉じて満水にして、約４ccの薬液を投入してください。（満水の湯量 337ℓに対して、0.7ppm の塩素濃度になります。－当社推奨値－）薬液を投入したら、浴槽内を攪拌してください。15 分程度放置した後に浴槽の湯を排水し、浴槽内をハンドシャワー等できれいに洗い流してください。

危険　次亜塩素酸ナトリウムは酸性の製品の近くに置いたり、一緒に用いない

人体に有害な塩素ガス等の発生の恐れがあります。

注意　次亜塩素酸ナトリウムの原液をシートやカバー類に直接かけない

破損の原因になる恐れがあります。

このようなときには

使用中にトラブルが発生した場合は、以下の項目を点検してください。
それでも正常に動作しないときは、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの弊社営業所にご連絡ください。

症　　状	原　　因	対　　策
シートが下降しない	昇降ユニットが定位置(左または右限)にいない。	昇降ユニットを定位置(左または右限)までスライドさせてください。
	扉が上昇限まで上がっていない。	扉を上昇限まで上げてください。
	シートの下に何か挟み込んでいる。(安全装置作動のため)	挟み込んでいるものを取り除いてください。
	バッテリーの残量がない。	充電されたバッテリーに交換してください。※2
シートが上昇しない	バッテリーの残量がない。	充電されたバッテリーに交換してください。※2
給湯しても湯が貯まらない	排水レバーが「開」の位置にある。	排水レバーを「閉」の位置にしてください。
排水されない	排水レバーが「閉」の位置にある。	排水レバーを「開」の位置にしてください。
	排水口の目詰まり。	目皿のごみを取り除いてください。
ターンテーブルが外れた	ターンテーブルが外側にある状態で ①ターンテーブルの端(扉側)に極端に荷重をかけた。 ②ターンテーブルや台板の先端を持ってシートを跳ね上げた。 ③扉を上昇させた。	①ターンテーブルの端(扉側)に極端に荷重をかけないでご使用ください。※1 ②シートの跳ね上げは、シート本体を持って行ってください。※1 ③扉を上昇させるときは、ターンテーブルを浴槽内に最後までスライドさせてください。※1
	勢いよくターンテーブルを外側へスライドさせた。	スライドはゆっくり行ってください。※1
扉がロックしない	扉が上昇限まで上がっていない。	扉を上昇限まで上げてください。
	扉のロック機構の準備が完了していない。	扉を一度下降限まで下げた後、上昇限まで上げてください。
	バッテリーの残量がない。	充電されたバッテリーに交換してください。※2
扉のロックが解除できない	バッテリーの残量がない。	充電されたバッテリーに交換してください。※2
扉のシールができない	扉が上昇限まで上がっていない。	扉を上昇限まで上げてください。
	バッテリーの残量がない。	充電されたバッテリーに交換してください。※2
扉のシールが解除できない	バッテリーの残量がない。	充電されたバッテリーに交換してください。※2

※1 ターンテーブルの脱着方法に従って取り付けてください。(19 ページ参照)
※2 容量表示が 25%(コンセントマーク表示)より少なくなると充電ができなくなるので、ご注意ください。

・その他、ご不明な点につきましても最寄りの営業所にお問い合わせください。

機器の保守・点検について

- 本製品をご使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず始業点検（日常点検）を実施してください。
- 長期間使用しなかった製品の使用を再開する場合は、機器が正常に動作するか十分に点検を行ってください。
- **点検時に異常が発見された場合**は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
- 清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

● 始業点検項目

区分	点検内容	点検方法
外観	周囲の障害物の有無	目視
	カバー、ターンテーブルのはずれ、ガタつき、取付ネジの緩み、脱落	目視または、触って確認
	浴槽内の汚れ、または不要物	目視
機能	バッテリー容量表示の確認 **容量表示が 25%（コンセントマーク表示）になったら、必ず充電してください。**	目視
	シート昇降の作動確認(PNS-210)	シートが上昇及び下降することを確認
	扉昇降の作動確認	扉が上昇及び下降することを確認
	扉シール開閉の作動確認	扉シールが閉じ、開くことを確認

● 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全にご使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めいたします。詳しくは別添の「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

保証とアフターサービス

◆ 保証書と保証期間

- 保証書（別添）はよく読んで大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
- 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合、本体フレーム及び FRP 部品は 5 年間、それ以外は 1 年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

◆ 修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。
  - ・機種名　　：　*PNS-200*、*PNS-210*
  - ・お買い上げ：　　年　　月
  - ・故障状況(できるだけ詳細に)
  - ・住所，氏名，電話番号
- メーカーより指示のあるとき以外は、決してカバーを開けたり、機器を分解したりしないでください。

◆ 耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

◆ 損耗品

（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

・正常な使用において、交換の目安が約２年のもの。

バッテリー / 扉シール / エアーシリンダのＯリング / ワイヤーロープ

・ご使用にともない、**ターンテーブル抜け止め板(凸部)**が傷んでくる場合があります。磨耗が激しい場合は交換が必要となります。

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

◆ 保守部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

仕 様

<table>
<tr><td colspan="2">型　　式</td><td>PNS-210</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法</td><td>1300(Ｌ)×805(W)×925(Ｈ)mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">浴槽内寸法</td><td>1120(Ｌ)×605(W)×590(Ｄ)mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">実使用湯量</td><td>約 280 ℓ（実使用湯量）</td></tr>
<tr><td colspan="2">最大搭乗質量(入浴者)</td><td>100 kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">質　　量</td><td>約 120 kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">座面昇降方式
扉シール方式</td><td>電動アクチュエータ式　バッテリー(DC24V)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">材質</td><td>フレーム</td><td>ステンレス</td></tr>
<tr><td>浴槽・カバー</td><td>ＦＲＰ製</td></tr>
<tr><td>リフト座面</td><td>プラスチック（ポリプロピレン）</td></tr>
<tr><td colspan="2">安全機構</td><td>挟み込み防止機能（シート下面での挟み込み時、シート下降自動停止）</td></tr>
<tr><td colspan="2">付 属 品</td><td>•バッテリー(2 個)　•充電器　•リモコン
•リモコンホルダー　•簡易給湯カラン
•浴槽内手すり　•シート固定ベルト
•取説ポイント DVD</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="2">型　　式</td><td>PNS-200</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法</td><td>1300(Ｌ)×815(W)×795(Ｈ)mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">浴槽内寸法</td><td>1120(Ｌ)×605(W)×590(Ｄ)mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">実使用湯量</td><td>約 285 ℓ（実使用湯量）</td></tr>
<tr><td colspan="2">許容体重(入浴者)</td><td>100 kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">質　　量</td><td>約 80 kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">扉シール方式</td><td>電動アクチュエータ式　バッテリー(DC24V)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">材質</td><td>フレーム</td><td>ステンレス</td></tr>
<tr><td>浴槽・カバー</td><td>ＦＲＰ製</td></tr>
<tr><td colspan="2">付 属 品</td><td>•バッテリー(1 個)　•充電器
•リモコン　•リモコンホルダー
•簡易給湯カラン　•取説ポイント DVD</td></tr>
</table>

注. 都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。